

Something casual ~身のまわりを題材にした写真集~

a2200422 高久 彩

制作意図

この写真集のタイトル「Something casual」とは日本語で“なにげないもの”という意味です。日常何気なくみているものを少し違った視点で捉える、日常的なものを非日常的な視点で見るということをコンセプトにつくりました。“一人遊びをしている子供がみているような世界”といえれば分かりやすいのではないかと思います。例えば靴が置いてあるとそこに人がいるような感じがする、なんとなく人の顔に見える、食べてしまえば一緒なのにわざわざカラフルなお菓子を色分けする、などなど。私の見方はありますが写真を見た人に色々な見方・想像をしてもらうために説明文はあえていれませんでした。

制作物

- ・ 写真集
- ・ ポスター
- ・ しおり

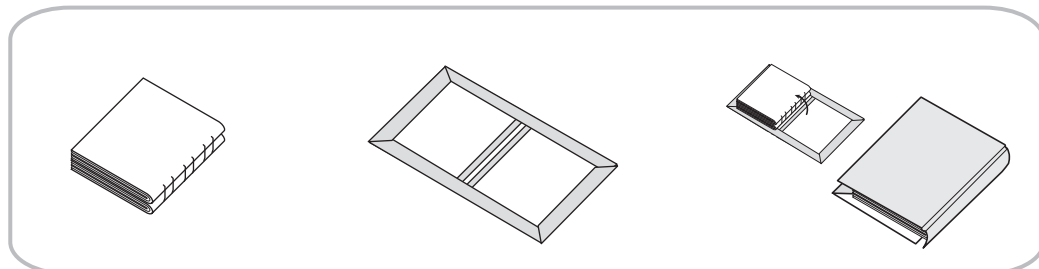
制作方法

主にAdobe Photoshop CS, Adobe Illustrator CSを使い制作

写真集制作過程

- 1 写真撮影(500ほどの中から50カットほど選出)
- 2 写真加工
- 3 編集・レイアウト
- 4 製本
 - 中身作り(かがり綴じにする)
 - 表紙を作る
 - 中身と表紙のドッキング
- 5 完成

【4.製本の過程】



誰かが歩いているように見える。



お菓子をわざわざ色分けする。



とぼけた顔に見える。